

2024年2月19日

住友生命保険相互会社

令和6年のグローバル・マネー・ウィーク (Global Money Week) への参加について

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、OECD「金融教育に関する国際ネットワーク（INFE）」が主催する、こども・若者に対する金融教育・金融包摂の推進のための国際的な啓発活動である「グローバル・マネー・ウィーク（Global Money Week）」の主旨に賛同し、令和6年のグローバル・マネー・ウィークに参加します。

令和6年のグローバル・マネー・ウィークでは、令和6年3月18日（月）から24日（日）までの1週間、世界各国の様々な団体が、「Protect your money, secure your future（お金を守り、未来を守ろう）」をテーマに、こども・若者向けの金融教育を推進するイベントを行います。日本での開催期間は令和6年3月1日（金）から31日（日）で、住友生命では期間中の取組みとして、東京都・神奈川県・埼玉県内の中学校で金融教育推進のための「出前授業」を行います。



住友生命では、「サステナビリティ重要項目（マテリアリティ）」として「ステークホルダーとの信頼関係の構築」を掲げており、その一環として「金融リテラシー教育の推進」に取り組んでいます。また社会のウェルビーイング推進を目的に、将来世代と対話する「FR（Future Generations Relations）」活動を展開[※]しており、大学生を対象とした金融に関する講義を提供しているほか、主に中学生・高校生を対象として金融・キャリア・PBL（Project Based Learning／課題解決型学習）・SDGsなどを題材とした「出前授業」を実施しています。

※ 詳細は住友生命公式ホームページをご覧ください。<https://www.sumitomolife.co.jp/about/wellbeing/fr/>

なお、期間終了後も同様の取組みを拡大する予定であり、今後も将来世代の子どもたちの金融リテラシー向上に貢献していきます。

以上